平成26年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月4日

上場会社名　株式会社 エーアイテイー　　上場取引所　東
コード番号　9381　URL　http://www.ait-jp.com/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 矢倉　英一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理財務部担当　(氏名) 伊部　己代二　TEL 06-6260-3450

四半期報告書提出予定日　平成25年10月15日　配当支払開始予定日　平成25年10月25日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第2四半期の連結業績(平成25年3月1日～平成25年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第2四半期	9,016	12.3	652	19.0	669	17.0	477	44.1
25年2月期第2四半期	8,025	13.4	548	12.0	571	11.0	331	10.5

(注)包括利益　26年2月期第2四半期　602百万円　(74.3%)　25年2月期第2四半期　345百万円　(15.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第2四半期	49.94	―
25年2月期第2四半期	34.66	―

(注) 平成25年3月1日付にて、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第2四半期	5,227	3,663	69.8
25年2月期	4,543	3,214	70.4

(参考) 自己資本　26年2月期第2四半期　3,648百万円　25年2月期　3,198百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	―	28.00	―	32.00	60.00
26年2月期	―	16.00			
26年2月期(予想)			―	8.00	―

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有

(注) 平成25年3月1日付にて、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。また、平成25年11月1日付けにて、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行う予定であります。
平成25年2月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。
平成26年2月期期末配当予想につきましては、当該株式分割を考慮した配当金の額を記載しております。

3. 平成26年 2月期の連結業績予想(平成25年 3月 1日～平成26年 2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,026	19.7	1,423	11.4	1,430	10.7	898	15.6	47.03

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

(注) 平成25年3月1日付にて、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。また、平成25年11月1日付けにて、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行う予定であります。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」につきましては、当該株式分割後の発行済株式数(自己株式数を除く)により算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 ―社 (社名) 、 除外 1社 (社名) 株式会社AITソリューションズ

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年2月期2Q	9,877,200 株	25年2月期	9,877,200 株
② 期末自己株式数	26年2月期2Q	320,384 株	25年2月期	320,384 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年2月期2Q	9,556,816 株	25年2月期2Q	9,556,816 株

(注) 平成25年3月1日付にて、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成25年3月1日付にて、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。また、平成25年11月1日付けにて、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行う予定であります。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……3
３．四半期連結財務諸表 ……4
（１）四半期連結貸借対照表 ……4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 ……6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 ……7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 ……8
（４）継続企業の前提に関する注記 ……9
（５）セグメント情報等 ……9
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……9
（７）重要な後発事象 ……10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府の経済対策や日本銀行の金融政策などを背景に円安の進行と株価の回復が見られ、景気回復への期待感が高まったものの、一方では輸入原材料の高騰や海外景気の下振れ懸念より、依然先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、当社と海外子会社との連携体制の強化を図り、川上から川下まで一貫した国際物流の提案型営業を推進し、新規顧客の獲得、通関受注の拡大に注力してまいりました。また、当社において、当期初から３PL(サードパーティー・ロジスティクス）業務を専属で取扱う部署を新設し、日本国内や海外での３PL案件の獲得に精力的に取り組んでまいりました。

この結果、当第２四半期連結累計期間における営業収益は9,016百万円（前年同期比12.3％増）、営業利益652百万円（前年同期比19.0％増）、経常利益669百万円（前年同期比17.0％増）、四半期純利益477百万円（前年同期比44.1％増）となり、通関受注の拡大効果と、円安による為替換算効果も相まって、いずれも前年同期を上回る結果となりました。

セグメント別の業績は次の通りであります。

①日本

当第２四半期連結累計期間の当初は、急激な円安の進行が起因となり、日用雑貨や服飾品の取扱企業を中心に商品の輸入時期を見極める動きがありましたが、徐々に為替相場も安定し、海上輸送の取扱高も増加の兆しを見せ始めております。しかしながら、当第２四半期連結累計期間での取扱コンテナ本数は、期間当初での取扱高の伸び悩みが影響したことに加え、値下げ攻勢の強かった大口顧客の貨物量が減少し、新規取引先の貨物量の増加でもカバーしきれず、輸入で79,269TEU（前年同期比1.9％減）、輸出入合計で83,129TEU（前年同期比3.0％減）と前年同期を下回る取扱高となりました。一方で一貫輸送提案の更なる強化が奏功し、通関受注件数は、24,377件（前年同期比10.0％増）と堅調に増加いたしました。

また、３PL案件の獲得効果や航空貨物輸送の受注が好調に推移したことに加え、円安によるドル建て運賃収入の増加も収益の押し上げ要因となり、増収増益を記録いたしました。

以上の結果、日本における営業収益は7,253百万円（前年同期比6.7％増）、セグメント利益は508百万円（前年同期比7.0％増）となりました。

②中国

中国及び香港の現地法人との２ヶ月の決算日の違いから、本年６月までの日本向け貨物量が好調に推移したことにより、累計期間における中国国内での収益が増加し、更に円安基調に伴い現地通貨の邦貨換算額が増加した結果、営業収益は1,737百万円（前年同期比43.1％増）、セグメント利益は144百万円（前年同期比29.6％増）となりました。

③タイ

日本向け貨物が回復傾向で、また円安による為替要因により邦貨への換算額は増加した結果、営業収益は25百万円（前年同期比78.2％増）、セグメント損失は０百万円（前年同期はセグメント利益０百万円）となりました。

（注）TEU（Twenty-foot Equivalent Unit、20フィートコンテナ換算）とは、海上コンテナの数量を表す単位で、20フィートコンテナ１個分を１TEUと計算します。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

（総資産）

当第２四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ684百万円増加し5,227百万円となりました。これは主に、現金及び預金が396百万円、受取手形及び売掛金が249百万円増加したことによるものであります。

（負債）

当第２四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ235百万円増加し1,564百万円となりました。これは主に、買掛金が162百万円、賞与引当金が60百万円増加したことによるものであります。

（純資産）

当第２四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ449百万円増加し3,663百万円となりました。これは主に、四半期純利益477百万円の計上と為替換算調整勘定が126百万円増加した一方で、剰余金の配当により152百万円が減少したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ193百万円増加し、1,890百万円となりました。

当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの内訳は次の通りであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、獲得した資金は425百万円（前年同期比156百万円増）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益を669百万円計上したことのほか、仕入債務の増加162百万円、預り金の増加87百万円、賞与引当金の増加60百万円等の資金の増加要因に対し、法人税等の支払額307百万円、売上債権の増加249百万円等の資金の減少要因によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、支出した資金は205百万円（前年同期比81百万円増）となりました。これは主に、定期預金の預入による支出811百万円の資金の減少要因に対し、定期預金の払戻による収入608百万円の資金の増加要因によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、支出した資金は155百万円（前年同期比20百万円増）となりました。これは主に、配当金の支払額153百万円による資金の減少要因によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成26年２月期の通期連結業績予想につきましては、平成25年４月５日に公表いたしました予想数値から変更はありません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第２四半期連結会計期間において、連結子会社であった株式会社AITソリューションズは清算結了したため、連結の範囲から除外しております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年２月28日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年８月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,753,810	3,150,534
受取手形及び売掛金	982,456	1,232,074
その他	471,145	515,866
貸倒引当金	△8,565	△10,055
流動資産合計	4,198,848	4,888,419
固定資産		
有形固定資産	56,857	54,161
無形固定資産	70,863	64,643
投資その他の資産		
投資有価証券	5,768	6,857
差入保証金	153,062	147,250
その他	58,284	66,855
貸倒引当金	△167	△297
投資その他の資産合計	216,947	220,665
固定資産合計	344,668	339,470
資産合計	4,543,516	5,227,890
負債の部		
流動負債		
買掛金	616,647	779,611
未払法人税等	309,924	209,821
賞与引当金	37,638	98,506
役員賞与引当金	20,700	12,000
その他	176,223	276,261
流動負債合計	1,161,134	1,376,200
固定負債		
退職給付引当金	123,994	136,392
役員退職慰労引当金	18,680	27,767
その他	25,283	23,756
固定負債合計	167,957	187,916
負債合計	1,329,091	1,564,116

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年２月28日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年８月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	271,140	271,140
資本剰余金	221,590	221,590
利益剰余金	2,771,610	3,095,962
自己株式	△67,928	△67,928
株主資本合計	3,196,412	3,520,764
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△641	△770
繰延ヘッジ損益	849	△11
為替換算調整勘定	1,908	128,420
その他の包括利益累計額合計	2,116	127,638
少数株主持分	15,896	15,370
純資産合計	3,214,425	3,663,773
負債純資産合計	4,543,516	5,227,890

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年３月１日 至　平成24年８月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年３月１日 至　平成25年８月31日）
営業収益		
輸送事業収入	7,994,474	9,016,173
その他事業収入	31,338	－
営業収益合計	8,025,812	9,016,173
営業原価		
輸送事業仕入	6,234,451	6,938,539
その他事業仕入	52,758	－
営業原価合計	6,287,210	6,938,539
売上総利益	1,738,602	2,077,634
販売費及び一般管理費	1,190,334	1,424,948
営業利益	548,267	652,685
営業外収益		
受取利息	4,337	4,814
為替差益	11,743	1,598
その他	8,241	10,915
営業外収益合計	24,322	17,328
営業外費用		
支払利息	375	313
事務所退去費用	85	－
その他	236	365
営業外費用合計	696	679
経常利益	571,893	669,334
特別損失		
固定資産除却損	315	239
特別損失合計	315	239
税金等調整前四半期純利益	571,577	669,094
法人税、住民税及び事業税	255,905	213,105
法人税等調整額	△15,792	△19,622
法人税等合計	240,113	193,483
少数株主損益調整前四半期純利益	331,464	475,611
少数株主利益又は少数株主損失（△）	276	△1,649
四半期純利益	331,188	477,261

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年３月１日 至　平成24年８月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年３月１日 至　平成25年８月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	331,464	475,611
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△827	△128
繰延ヘッジ損益	30	△861
為替換算調整勘定	14,833	127,636
その他の包括利益合計	14,036	126,646
四半期包括利益	345,501	602,257
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	345,163	602,782
少数株主に係る四半期包括利益	338	△525

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年３月１日 至　平成24年８月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年３月１日 至　平成25年８月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	571,577	669,094
減価償却費	18,710	21,525
長期前払費用償却額	112	－
貸倒引当金の増減額（△は減少）	2,111	1,619
賞与引当金の増減額（△は減少）	30,568	60,867
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△9,000	△8,700
退職給付引当金の増減額（△は減少）	11,027	12,398
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	9,340	9,087
受取利息	△4,337	△4,814
支払利息	375	313
為替差損益（△は益）	1,119	△1,486
有形固定資産除却損	315	239
預り金の増減額（△は減少）	△25,011	87,214
売上債権の増減額（△は増加）	△242,259	△249,746
仕入債務の増減額（△は減少）	158,599	162,963
その他	△30,309	△32,537
小計	492,941	728,039
利息の受取額	4,438	5,336
利息の支払額	△375	△313
法人税等の支払額	△228,051	△307,554
営業活動によるキャッシュ・フロー	268,953	425,506
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△498,244	△811,735
定期預金の払戻による収入	405,437	608,628
有形固定資産の取得による支出	△4,095	△6,169
無形固定資産の取得による支出	△29	△10,069
投資有価証券の取得による支出	△1,249	△1,288
差入保証金の差入による支出	△51,150	△26,868
差入保証金の回収による収入	25,969	41,661
その他	△706	96
投資活動によるキャッシュ・フロー	△124,068	△205,745
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,200,000	500,000
短期借入金の返済による支出	△1,200,000	△500,000
リース債務の返済による支出	△1,961	△1,999
配当金の支払額	△133,216	△153,267
財務活動によるキャッシュ・フロー	△135,177	△155,267
現金及び現金同等物に係る換算差額	13,713	129,123
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	23,421	193,616
現金及び現金同等物の期首残高	1,532,562	1,696,516
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,555,984	1,890,132

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間(自　平成24年３月１日　至　平成24年８月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	日本	中国（注）１	タイ	計		
営業収益						
(1) 外部顧客に対する営業収益	6,796,979	1,214,745	14,087	8,025,812	－	8,025,812
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	18,886	693,624	6,936	719,446	△719,446	－
計	6,815,865	1,908,369	21,024	8,745,259	△719,446	8,025,812
セグメント利益	474,743	111,811	599	587,154	△38,886	548,267

（注）１．「中国」の区分は、中国及び香港の現地法人です。
２．セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。
３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間(自　平成25年３月１日　至　平成25年８月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	日本	中国（注）１	タイ	計		
営業収益						
(1) 外部顧客に対する営業収益	7,253,225	1,737,848	25,099	9,016,173	－	9,016,173
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	20,998	818,588	7,455	847,042	△847,042	－
計	7,274,223	2,556,437	32,555	9,863,215	△847,042	9,016,173
セグメント利益又は損失（△）	508,143	144,909	△367	652,685	－	652,685

（注）１．「中国」の区分は、中国及び香港の現地法人です。
２．セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（７）重要な後発事象

（株式分割）

平成25年10月４日開催の当社取締役会において、平成25年11月１日を効力発生日とし、以下のとおり、株式分割を行うことを決議いたしました。

(1) 株式分割の目的

投資家の皆様により投資しやすい環境を整えるため、株式分割を実施することで投資金額を引き下げ、当社株式の流動性の向上及び投資家層の拡大を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の割合

平成25年10月31日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有株式数を、１株につき２株の割合をもって分割します。

(3) 株式分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式の総数	9,877,200株
株式分割により増加する株式数	9,877,200株
株式分割後の発行済株式の総数	19,754,400株
株式分割後の発行可能株式総数	53,856,000株

(4) １株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の１株当たり情報は、以下のとおりであります。

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年３月１日 至　平成24年８月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年３月１日 至　平成25年８月31日）
１株当たり四半期純利益金額	17円33銭	24円97銭

（注）潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。